

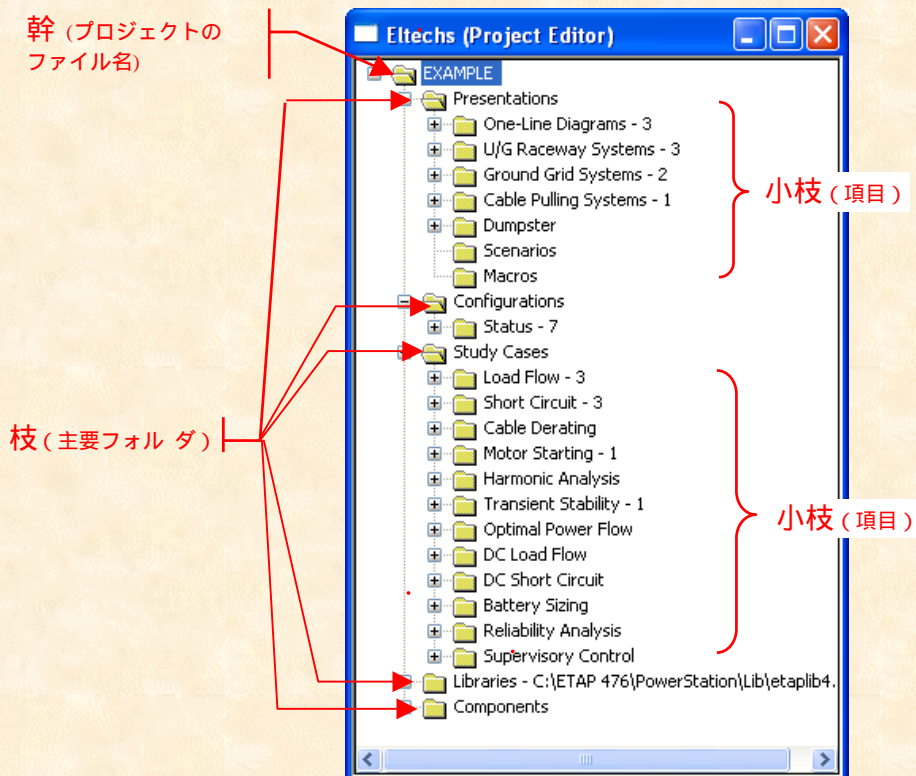
## ETAP Technical Report - No. 002

## プロジェクト・エディタ Project Editor (Part 1)

## 概要：

プロジェクトを立ち上げると、ツリー構造をしたプロジェクト・エディタが現れます(下図)。ツリー構造の幹の部分にそのプロジェクトの「ファイル名」が表示され、枝の部分に5つの主要フォルダ「Presentation」(プレゼンテーション)、「System Configuration」(系統構成)、「Study Cases」(スタディケース)、「Library」(ライブラリー)、「Components」(コンポーネント)」が表示されています。このプロジェクト・エディタから、プレゼンテーション(単線接続図、埋設ケーブル経路、接地グリッドなど)、系統構成およびスタディケースの追加・削除、ダンプスター(削除したエレメントの一時保管場所)やライブラリーの管理・操作、コンポーネント(電動機、ケーブル、変圧器など)の管理・アクセスなどを直接行うことができます。

<注>：ライブラリーは、メインメニューバーの「ライブラリー・メニュー」からも操作することが出来ます。コンポーネントは、単線接続図などのプレゼンテーションの中から扱うことも出来ます。



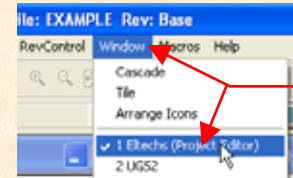
## 目的：

プロジェクト・エディタは、「Presentation」(プレゼンテーション)、「System Configuration」(系統構成)、「Study Cases」(スタディケース)、「Library」(ライブラリー)、「Components」(コンポーネント)を管理・操作したり、入力データを編集する場合のショートカットのためにツールとして非常に便利です。今回と次回2回にわたりプロジェクト・エディタの操作方法について説明します。

**操作方法：****1 プロジェクト・エディタ**

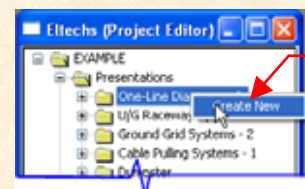
メインメニューバーの“Window”をクリックし、“xxxx (Project Editor)”を選択して下さい。“Project Editor”(プロジェクト・エディタ)がアクティブになり、他のウィンドウの最前面に現れます。

<“xxxx”はこのプロジェクトにアクセスしたユーザーのユーザー名です>

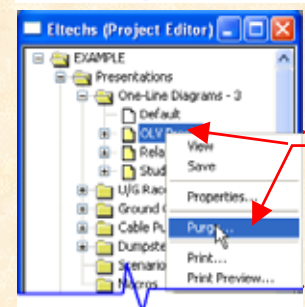
**2 プレゼンテーション (単線接続図、埋設ケーブル経路など)****2.1 新たに作成 “Create New”**

単線接続図、埋設ケーブル経路システム、接地グリッドシステムなどのプレゼンテーションを新たに作成するために “One Line Diagrams” (単線接続図)などのフォルダを右クリックし、現れた “Create New” をクリックします。

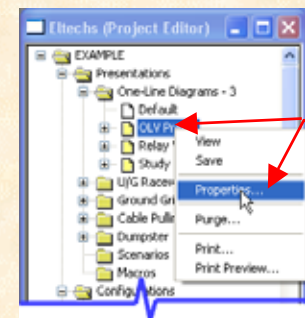
<単線接続図の操作方法および表現例については、前号 ETAP Technical Report No. 001 をご参照下さい>

**2.2 削除 “Purge”**

単線接続図などのプレゼンテーションをダブルクリックするとサブ・フォルダが表示されます。削除したいサブ・フォルダを右クリックして現れたプルダウン・メニューから “Purge” (削除) をクリックします。

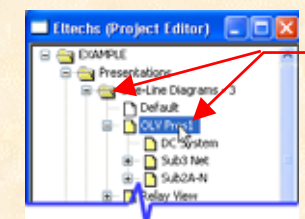
**2.3 名称の変更 “Rename”**

単線接続図などのプレゼンテーションをダブルクリックするとサブ・フォルダが表示されます。削除したいサブ・フォルダを右クリックして現れたプルダウン・メニューから “Properties” (プロパティ) をクリックします。表れたダイアログ・ボックスからお好みの名称に変更して下さい。

**2.4 プレゼンテーションをアクティブにする**

単線接続図などのプレゼンテーションをダブルクリックするとサブ・フォルダが表示されます。アクティブにしたいサブ・フォルダをダブルクリックして下さい。必要な単線接続図などのプレゼンテーションが最前面に現れます。

<単線接続図場合、合成系統回路、合成電動機回路などで作成した図面間の接続がツリー状に表示されるので全体のつながりを理解したり、各図面に直接アクセスするのに便利です>

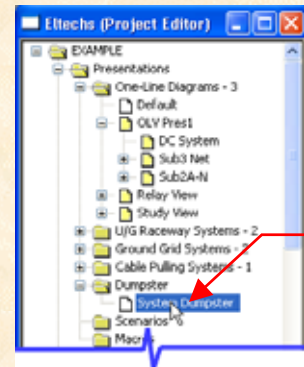


### 2.5 ダンプスターを表示する

“Dumpster”（ダンプスター）というフォルダをクリックし、現れた“System Dumpster”をダブルクリックして下さい。ダンプスターのウィンドウ(削除したエメントの一時保管場所)が表示されます。

<単線接続図から、変圧器や電動機などのエメントあるいはエメントのグループを削除(切り取り)すると、これらのエメントは「ダンプスター」に保管されます。これらのエメントを再び単線接続図に戻す場合は、単線接続図上で右クリックし、現れたダイアログ・ボックスから“Move from Dumpster”(ごみ箱から移動)をクリックします>

<ダンプスターから完全に消去するには、“System Dumpster”を右クリックし、“Purge All”(全て削除)をクリックして下さい>



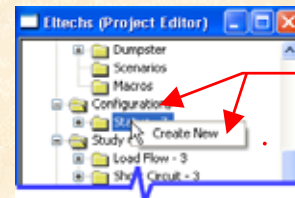
2.5

## 3 系統構成

### 3.1 新たに作成 “Create New”

系統構成を新たに作成するために、フォルダ“Configuration”(系統構成)をダブルクリックし、サブ・フォルダ“Status”を右クリックします。現れた“Create New”をクリックし、ダイアログ・ボックスに新たな系統構成の名称を記入します。

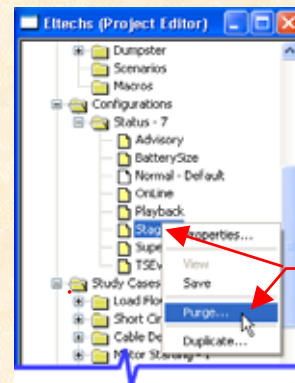
<系統構成は、発電機の運転・停止、系統連系遮断器の開閉など、系統の運用状態を無制限に幾つでも登録することが出来ます>



3.1

### 3.2 削除 “Purge”

フォルダ“Configuration”(系統構成)、サブ・フォルダ“Status”の順にダブルクリックします。現れた系統構成のフォルダから削除したい系統構成を右クリックし、現れたプルダウン・メニューから“Purge”(削除)をクリックします。

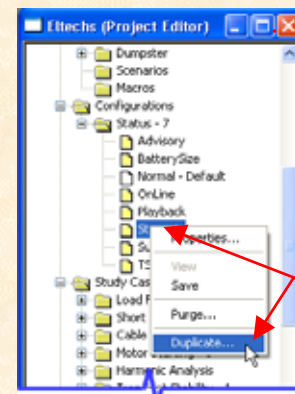


3.2

### 3.3 複製 “Duplicate”

フォルダ“Configuration”(系統構成)、サブ・フォルダ“Status”の順にダブルクリックします。現れた系統構成のフォルダから複製したい系統構成を右クリックし、現れたプルダウン・メニューから“Duplicate”(複製)をクリックします。次に現れたダイアログ・ボックスに新たな系統構成の名称を記入します。

<系統構成を複製すると、複製先の系統構成の状態は、複製元の系統構成の状態と全く同じものになります。系統構成を新たに作成(Create New)した場合は、デフォルトの系統構成のものが作成されます。>



3.3

<“Study Cases”(スタディケース)、“Library”(ライブラリーComponents)(コンポーネント)については次号>